

座学の外部講師



真鶴出版

川口 瞬さん

1987年山口県生まれ。大学在学中に渋谷の本屋兼出版社、SPBSにてインターン。卒業後、IT企業に勤めながら働き方をテーマとしたリトルプレス『WYP』を発行。2015年より神奈川県真鶴町に移住。"泊まれる出版社"真鶴出版を立ち上げる。



空創技研プロペラ代表

櫻井 優一さん

岐阜高専卒、岐阜県庁を経て起業。「テクノロジーの民主化」をキーワードにドローン/ロボットビジネスを手がけながら、地域活動の支援も行う。地域が抱える課題にテクノロジーで解決するための企画を自治体と共同で行い、地域住民を交えたワークショップ等を活用し、テクノロジーを楽しく地域にインストールするのが得意。



石徹白洋品店

平野 馨生里さん

1981年岐阜市生まれ・育ち。慶応義塾大学総合政策学部卒。学生時代にカンボジアで伝統織物を復刻するNPO（IKTT）にてフィールドワーク。地域に根差した伝統文化の重要性を学ぶ。現在、岐阜県郡上市の石徹白（いとしろ）にて、地域に残る野良着などを復刻した商品開発を展開。一方で、地元のお年寄りにお話を聞き「聞き書き集」を発行するなどの活動も行っている。

実施内容

第0回

全体説明、対象エリア紹介、交流（名古屋開催）

第1回

座学、オリエンテーション、レクチャー

恵那の歴史、風土、生活スタイルの紹介／現地全エリアのフィールドワーク、チームごとに分かれグループワーク／講師による座学。

講師：川口 瞬（真鶴出版）ヨソ者が地域で新しく事業をはじめるときの心構えについて

第2回

座学、フィールドワーク、グループワーク

講師による座学。第一回目で決めた「地域×クリエイティブ」の事業プランを元に、改めてチームごとにディスカッションとフィールドワーク、ヒアリングを実施。

講師：平野 馨生里（石徹白洋品店）地域の文化を深掘りする手法

第3回

座学、グループワーク、ディスカッション

事業プランのブラッシュアップ。公開プレゼンテーションのためのプレゼンテーション資料を制作。必要に応じてフィールドワークとヒアリングを実施。

講師：櫻井 優一（空創技研プロペラ）地域との関係性の深め方と提案する際の心構え

第4回

一般公開プレゼンテーション

参加者



フィールドワークの様子



講座の様子



プレゼンの様子



参加者 10名

- 内、3名が継続して訪問
- プロジェクトの継続のほか、仕事へと発展
- 新たな人材を連れてくる、地域外へ発進する役割
- 地域おこし協力隊としての学び

感想抜粋：土地に暮らす人たちがなにを大切にしてきたのかを一緒に模索し
アウトプットを考えるプロセスの中で、恵那をとっても魅力に感じ好きになった。

また、自分はなにで力になれるのかを真剣に考え、
自分と関係のある地域だと心から思うように変化していった。

促進側

魅力を高めて
発信することで
人を呼び込む



移住予備軍

何と一緒にできる
か？**関わりしろ**が
(足りない部分)
あることが魅力

「関わりあい」から価値が生まれていく

地域の課題を新しい挑戦がきるチャンスと捉えて開示して
外部からの関わりしろをつくっていくことが必要